

令和5年度 名瀬地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

【現状】

名瀬地区は、老年人口約4,000人 高齢化率28.8%(令和4年3月現在)であり、戸塚区全体の25.7%を上回っており、昨年に比べても増加傾向です。ただし、要介護認定を受けている割合は19.5%程度で約800人です。介護や支援が必要な高齢者の支援とともに、様々な場面で高齢者が若い世代と交流しながら活動的になれるような地域づくりを支援します。

【今後の方向性】

・緑豊かな地区内では、連合町内会を中心に長年活発な地域活動が行われています。ハートプランが地域の活動に根付いています。今後も、地域とともに活動を進めていきます。

・もともと地域のボランティア活動が活発な地域でしたが、担い手の高齢化に伴い、活動の存続に向けて新たな担い手づくりが課題となっています。また、新型コロナウイルス感染症規制緩和を受けて、活動のあり方についての検討も必要です。

・高齢者が人との関わりを持ちつつ健康づくりができるように、身近な地域に元気づくりステーションをはじめ様々な集いの場ができています。今後も様々な形で健康づくりができるよう、地域住民とともに進めていきます。

・高齢者の増加に伴い、家族等の支援を受けることが困難となっている高齢者の課題が増えてきています。「認知症になっても名瀬町で暮らせる」ことを目指し、高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるようご支援していくことが必要と考えます。

・地区内には、高齢者施設や幼稚園・保育園・小中学校があり、地域活動に協力的です。また、「地域を元気に！」を合言葉に活動している事業所の集まりがあります。それらの機関や地域の医療機関・介護保険事業所・民生委員児童委員などとの連携を強化します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	<p>【地域活動交流】</p> <p>【ハートプラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名瀬地区ハートプランで立ち上がった「なせホッと食堂♡」の後方支援を区役所、区社会福祉協議会と共に行っていきます。</li> </ul> <p>【郷土愛】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、地域の歴史・伝統・風土を振り返り、地域の若い世代に伝えていけるよう、地元の方々に話を伺いながら広報紙に取り上げたり、自主事業に関連付けるなど地域の再発見につなげていきます。</li> </ul> <p>【新型コロナウイルス感染症の5類への移行】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月の新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、感染症の状況を見ながら、休止していた人気のあった大人数の方が参加されていた事業などの再開に向けて検討及び調整を行っていきます。また、様々な地域の取り組みや行事の再開も予想され、地域と一緒に取り組んでいきます。</li> </ul> <p>【子育て支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男性の育児参加が当たり前になってきています。令和5年度は父親支援、仲間づくりを目的とした「とつか パパ楽の会」(TPR)を区内5つの有志の地域ケアプラザで実施していきます。</li> </ul> <p>【メンタルヘルス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あったまり場」は、令和4年度までは「戸塚区精神障害者活動支援事業」として精神障害者の方を主な対象としていましたが、令和5年度より「戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業」にリニューアルし『メンタルヘルス』を目的とした事業になります。「心が落ち着かない、育児でイライラしてしまっている方、学校に行く気になれない方」なども対象となることから、令和5年度は、「カラーセラピー＆音楽療法プログラム」を取り入れ、専門の講師と共に実施していきます。</li> </ul>
■	<input type="checkbox"/>	<p>【生活支援体制整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シニアの方々が、やりたいことを形にすることを目的に「シニア工房in名瀬」が昨年発足し、3つの活動を中心に意欲的に活動しています。</li> <li>①「スマホを教える会」では、地域の方が地域の方へ教える仕組みづくりを支援していきます。</li> <li>②傾聴ボランティアについては、ボランティア養成講座の開催を検討していきます。</li> <li>③認知症に関するイベントでは実際に認知症の方の声を地域の皆さまにお届けできるよう5職種で連携し、支援していきます。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名瀬地区ハートプランの買物移動支援検討部会では、引き続き地域の皆さまと一緒に取り組んでいきます。</li> <li>・地域ニーズを把握することに努め、地域の皆さまと一緒に地域づくりに励みます。</li> </ul>
■	<input type="checkbox"/>	<p>【地域包括支援センター 保健師】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名瀬地区では、元気づくりステーション・ラジオ体操の会をはじめ、介護予防に資する活動が充実してきています。今後も多くの方に参加していただけるよう、5職種連携して活動の支援・周知活動に力を入れていきます。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おやじ達の名瀬道場 第6期」を年間を通じて開催し、シニア男性の介護予防・地域デビューを後押しします。</li> <li>・いくつかの町内会・老人会でポッチャの物品が用意されており、今後活用していきたいという要望があります。誰もができる競技であるため、地域と連携しポッチャをツールとして健康づくり・多世代交流を目指していきます。</li> </ul>

<input type="checkbox"/>	<p><b>【地域包括支援センター 社会福祉士】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の相談だけでなく、ケアプラザの多種職の機能を生かした多世代に向けた相談を切れ目なく実施していきます。行政やNPO法人など相談機関や制度、仕組みとつながり、地域からの相談にも柔軟に対応していきます。</li> <li>・地域の皆様に権利擁護に対する意識をさらにもってもらえるよう、また子世代など世代に応じた啓発活動も行っていきます。</li> <li>・訪問・電話・FAX以外にメールやWEBを使い、必要な相談が切れ目なくできるような環境を整えます。相談者の状況に応じた選択で相談ができるよう、相談方法の幅を増やします。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<p><b>【地域包括支援センター 主任ケアマネジャー】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『住み慣れた名瀬町で暮らし続けるために』を常に意識し、今年度も地域ケア会議等を通して認知症になっても暮らし続けることができるよう、5職種連携して取り組みます。</li> <li>・民生委員児童委員や医療機関、介護保険事業所と連携し、情報共有を行ないながら早期対応できる体制づくりを目指します。</li> <li>・居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)と民生委員児童委員との連絡会を開催し、互いに顔の見える関係となり、利用者様の情報の共有や協力して支援していける体制づくりを継続していきます。</li> <li>・地域の居宅介護支援事業所から、困難な課題を抱えた事例等の解決に向けて相談をしてもらえる関係づくりに努めます。</li> </ul>
<p>◆ 事業報告・事業実績評価</p>	
<p><input type="checkbox"/> 振り返り</p>	
<p><input type="checkbox"/> 区からのコメント</p>	

令和5年度 名瀬地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域住民、団体に対し貸館・事業等について公正な開催の機会を確保する。 総合相談・介護予防支援・居宅支援において、利用者・事業所にかかわらず、公正・中立性な連携を確保する。	ケアプラザの研修委員会で予定している職員全員を対象とした所内研修4回/年のうち、第1回(5月)は「個人情報保護研修」第2回(6月)は「法令遵守に関する研修」を開催し、他随時「事故防止研修」の開催やケアプラザ運営会議等にて事故防止マニュアルを確認する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぎ、要支援状態になっても地域で自立した生活ができるようにケアマネジメントを実施する。	要介護状態になった高齢者がその方らしくご自宅で安心して過ごすことができるよう、ケアマネジメントを実施する。 ・地域包括支援センターと連携して行う困難事例へ対応する ・医療との連携によるご利用者のスムーズな在宅復帰
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員2名 ・非常勤専従職員1名	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員3名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,235,544		20,235,544		20,235,544	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	20,235,544	0	20,235,544	0	20,235,544	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,531,504	0	10,531,504	0	10,531,504	
本俸	8,370,504		8,370,504		8,370,504	
社会保険料	785,000		785,000		785,000	
手当計	996,000		996,000		996,000	
健康診断費	180,000		180,000		180,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	3,750,000	0	3,750,000	0	3,750,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費	60,000		60,000		60,000	
印刷製本費	130,000		130,000		130,000	
通信費	2,580,000		2,580,000		2,580,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	200,000		200,000		200,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	90,000		90,000		90,000	
手数料	20,000		20,000		20,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	50,000		50,000		50,000	
事業費	792,000	0	792,000	0	792,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	750,000		750,000		750,000	
その他			0		0	
管理費	3,783,000	0	3,783,000	0	3,783,000	
光熱水費	1,287,593		1,287,593		1,287,593	
清掃費	785,407		785,407		785,407	
機械警備費	210,000		210,000		210,000	
設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
消防設備保守	300,000		300,000		300,000	
電気設備保守	500,000		500,000		500,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	50,000		50,000		50,000	
その他保全費	150,000		150,000		150,000	
共益費			0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,235,544	0	20,235,544	0	20,235,544	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	750,000	0	750,000	0	750,000	
自主事業 収支	△ 750,000	0	△ 750,000	0	△ 750,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,284,808		25,284,808		25,284,808	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,866,500		5,866,500		5,866,500	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	31,305,308	0	31,305,308	0	31,305,308	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,074,308	0	27,074,308	0	27,074,308	
本俸	16,260,201		16,260,201		16,260,201	
社会保険料	3,574,350		3,574,350		3,574,350	
手当計	6,503,001		6,503,001		6,503,001	
健康診断費	104,956		104,956		104,956	
勤労者福祉共済掛金	631,800		631,800		631,800	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,760,000	0	1,760,000	0	1,760,000	
旅費	250,000		250,000		250,000	
消耗品費	437,833		437,833		437,833	
会議賄い費	2,000		2,000		2,000	
印刷製本費	55,000		55,000		55,000	
通信費	469,167		469,167		469,167	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	50,000		50,000		50,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料	40,000		40,000		40,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	246,000		246,000		246,000	
事業費	1,334,000	0	1,334,000	0	1,334,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000		250,000	
その他			0		0	
管理費	1,011,000	0	1,011,000	0	1,011,000	
光熱水費	417,403		417,403		417,403	
清掃費	354,197		354,197		354,197	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	139,400	0	139,400	0	139,400	
空調衛生設備保守	30,000		30,000		30,000	
消防設備保守	21,000		21,000		21,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	8,400		8,400		8,400	
その他保全費	60,000		60,000		60,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	31,305,308	0	31,305,308	0	31,305,308	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	704,000	0	704,000	0	704,000	
自主事業 収支	△ 704,000	0	△ 704,000	0	△ 704,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:名瀬地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	1,492		1,492	2,825		2,825	32,830		32,830						0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	1,492	0	1,492	2,825	0	2,825	32,830	0	32,830	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費	1,300		1,300	1,300		1,300	19,243		19,243			0			0
事務費	80		80	80		80	2,113		2,113			0			0
事業費	57		57	57		57	3,189		3,189			0			0
管理費	7		7	7		7	348		348			0			0
その他	1,397		1,397	2,168	0	2,168	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	1,397		1,397	2,168		2,168			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	2,841	0	2,841	3,612	0	3,612	24,893	0	24,893	0	0	0	0	0	0
収支 (A)-(B)	-1,349	0	-1,349	-787	0	-787	7,937	0	7,937	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	--	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	さくらサロン名瀬 ～介護者のつどい～	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待防止事業として、介護者がお互いに気軽に話や意見交換できる場を提供する。	7:その他		●対象者:介護を行っている方、介護をされてきた方、介護されているご本人等。 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 多目的ルーム等 ●年12回。毎月第4火曜日13:30～15:00	5	
2	消費生活被害 啓発事業 「特殊詐欺から身を守るために」	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	何かとニュースで報道されている特殊詐欺について警察・消費生活支援センター、地域ケアプラザより最近の被害状況や予防・対策面に関して周知啓発をはかる。地域での防犯意識を高める機会とする。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●7月12日(水)13:30～15:00 ●協力:戸塚警察署、横浜市消費生活総合センター	5	
3	権利擁護事業 終活講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の権利を守るための手段と、あらかじめ得ておく知識の提供	1:高齢者		●対象者:地域住民 ・エンディングノート等活用した終活講座開催		
4	お声かけ事業	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	個別ケースにおける潜在的な課題を早期に把握し、対応する。	1:高齢者		●対象者:以前相談支援したケース。 ●実施方法:①本人・家族への電話。 ②依頼したケアマネとの情報共有。		
5	ミニ図書館コーナー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の来館機会を増やすために、本の貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ラウンジ ●最新本を随時購入し、貸出期間2週間3冊までで行う。		
6	車椅子の貸出事業	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民に向けて必要に応じて車いすの貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民 ●月ごとに、受付台帳を作成し、管理しながら貸し出しを行う。		
7	アートギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民や貸館団体作品を展示して、来館者への披露の場とする。	5:地域		●対象者:地域住民、グループ ●会場:名瀬地域ケアプラザ 玄関前 ●毎月替わりで作品等を展示する。		
8	歌声セルフ喫茶	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方同士で、簡単な体操と声を出して歌うことにより、元気に健康に過ごしていただき、参加者同士の交流の機会とする。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●年12回。毎月第1金曜日 ●ボーカルとピアノ伴奏者を招き歌謡曲や童謡を参加者全員で歌う。	1	
9	ママサロン	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供し、交流する。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第3木曜日。 ●フリースペースとしておもちゃで自由に遊べる場の提供。		
10	ママヨガ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供及び、子育て中の方がリフレッシュ出来る場とする。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第1木曜日。 ●親子ヨガ&リフレッシュヨガ		
11	リトミックバンビ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育に合わせて音楽を使って、身体・感覚・知的な育成を図り、リトミックを通じて親子の絆を深める機会とする	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●年12回。原則毎月第3水曜日。 ●講師を招いて1歳～未就園児を対象に、親子でスキップをしながらリトミックを行う。		
12	おやじ達のしゃべり場 ～思い出坂～	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくる。 ※令和3年度より、「おやじ達のたまり場」からリニューアルし名称変更。	5:地域		●対象者:地域の男性住民 ●会場:多目的ホール ●年10回。毎月第4金曜日。 ●男性が集まりれる場をつくり、談笑や交流を行う	1	
13	戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業 「あったまり場」	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害への外出活動のきっかけとなる場の提供と、理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。	2:障害児・者		●対象者:心の病を持つ方 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●年10回。毎月第3火曜日 ●精神障害者活動支援事業としてのフリースペース。	5	
14	戸塚区 精神障害者活動支援事業 あったまり場研修 「傾聴初級講座(仮)」	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	精神障害への理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。令和4年度は、ボランティア発掘・育成の為、「傾聴入門講座」を実施。	7:その他		●3月頃予定 ●対象:名瀬地区民生委員児童委員協議会、名瀬地区ボランティア連絡会、他		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	貸館利用団体説明会 & 交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで活動している貸館利用団体向けに、注意点の周知をすると共に、団体同士の交流を図り、更に活動が活発になるように働きかけを行う。	7:その他		●対象者:貸館団体 ●貸館利用のマニュアルを説明し、災害時の対応などの説明を行う。また、団体同士の紹介を行い交流を行う。※R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。		
16	配食ボランティア「つむぎの会」後方支援	平成31年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ボランティアデビュー講座「おべんとうづくりdeボランティア」から立ち上がった、配食ボランティア「つむぎの会」への後方支援。	1:高齢者	5	●対象者:配食ボランティアグループ ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●月2回の配食活動と月1回に打合せ。 ●配食ボランティアの後方支援。		
17	障がい理解講座 遼星ピアノリサイタル&ベルハーモニー クリスマスコンサート	平成26年度 (令和2年度)	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害があっても、活躍している人がいる事を伝えていくことで、障害に対する差別や偏見を解消していく。また貸館のハンドベルサークルと共演することで、より多くの方に参加して頂く機会とする。	5:地域	4	●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●ピアノリサイタル		
18	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	65歳以上の元気な高齢者の為の生きがい、介護予防につながるボランティア活動のきっかけづくり。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ、出張 ●対象者及び希望者が数名でも確保できる場合に実施。 ●シニアボランティアポイントカードの付与		
19	名瀬地区ボランティア連絡会 ボランティアスキルアップ講座 & 交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	名瀬地区ボランティア連絡会と共催し、ボランティアのスキルアップを図る。	5:地域		●対象者:名瀬地区ボランティア連絡会 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●回数:年1回		
20	ファイブ567レンジャーズ ハロウィンイベント	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「地域を元気に...みんなの笑顔の為に...」をスローガンに、名瀬地区の活性化及び各事業所の周知	5:地域		●対象者:地域住民(小学生以下) ●実施日:10月下旬 ●内容:地区内5事業所でお菓子等配布		
21	とつか公園あそび隊2023(名瀬エリア)	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お外遊びの楽しさを知ってもらおうのと同時に、近所での仲間づくりのきっかけとなる事を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:乳幼児・保護者 ●公園デビューのキックケ 10/7(金):長久根公園⇒雨天の為中止、 10/21(金):ネオポリス公園		
22	動画配信 「みつこと歌おう♪」 ～Sing Songs Together～	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で、人気事業であった「歌声セルフ喫茶」が実施が困難である為、動画配信で歌で地域に元気を届ける為に実施。	5:地域	1	●毎月2回更新(※毎月第1・第3月曜日) ●法人ホームページにて、歌声動画を配信 ※動画配信の為、参加延べ人数のカウント無し。		
23	ラジオ体操 inスポーツ公園	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 火曜日、金曜日 8:30～ 10分間		
24	ラジオ体操 in名瀬下第三公園	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 木曜日 8:30～ 10分間		
25	ラジオ体操 inたかの台(名瀬第一公園)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 土or月曜日 9:00～ 10分間		
26	野菜ボランティア「ほうれんそう」	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	野菜の栽培収穫を行うことで、身体を動かし、脳の活性化にもなり、介護予防や社会参加にも繋がることを目的としている。収穫した野菜は配食ボランティア等の地域活動へ貢献していくことで、社会参加を目指す。	1:高齢者	5	●対象者:地域住民 ●実施日:毎月第1・3日曜日及び必要時不定期に活動 ●内容:野菜の栽培と収穫		
27	出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相談場所であるケアプラザが身近にあり、頼れる存在として住民や介護事業所に向きニーズに合わせた講座を企画・実施。	5:地域	1. 2. 3. 4. 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:ケアプラザの周知、虐待防止、遺言相続、後見制度等の講座		
28	認知症サポーター養成講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でともに暮らせるために、病気を知り、緩やかな見守りが広がる地域を目指す。	5:地域	1. 4. 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:認知症の理解と支援者の拡充		
29	夏休み企画 「親子deクッキング」	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①戸塚区食生活改善推進委員会の活動支援 ②食育と地産地消の大切さを伝える。	4:子ども・青少年		●対象者:小学校3・4年生とその保護者 ●実施:令和5年7月29日(土) ●内容:小学校3・4年生とその保護者を対象とし、食育と地産地消の大切さを伝える、親子クッキング。		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	キッズリズム体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①育児支援 ②遊びながら運動習慣を付ける。 ③小さい頃からケアプラザに慣れ親しんでもらう。	3:養育者及び乳幼児		●内容:リズム体操 ●対象者:未就学児 ●実施:月2回土曜日 ※四半期1クールで募集		
31	WEB講座	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍で他者とコミュニケーションが取りにくくなっているため、家族や友人との連絡手段として活用することで、見守りに繋がる。	1:高齢者		●対象者:高齢者 ●内容:ZOOMの基本的な使い方 ●実施:秋ごろ		
32	WEBを使った相談業務	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で感染予防の観点に加え、遠隔地にいる家族との顔を見ながら相談ができ、利用者の意思決定支援に繋がられる。	1:高齢者	2.5.6	●対象者:相談ニーズのある方全般		
33	おやじ達のしゃべり場プロデュース「レコードcafé名瀬」	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「おやじ達のしゃべり場」事業のスピノフ企画。地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくり、今後、サークル化を目指す。	1:高齢者		●令和4年6月・12月 ●対象:地域住民の男性 ●内容:レコード鑑賞会	5	
34	発達障害児支援事業「寺子屋」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普通級に通う、『苦手な事』が多い児童の支援。	2:障害児・者		●対象者:普通級に通う発達障害児 ●実施日:原則偶数月第3or4日曜日 10時~12時 ●学習支援、身体の使い方、調理等のIADLの指導、保護者の勉強会等	4	
35	シニア工房in名瀬	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	セカンドライフ講座のメンバーによる「自分のやりたいことを実現するどうしたら良いか話し合うグループ」が発足。セカンドライフを有意義に過ごすことができるよう支援し、地域の活性化に繋げていく。	5:地域		●対象者:地域の方々 ●実施日:月に1度(土曜日) ●内容:やりたいことをどうしたら実現できるか検討していく。		
36	スマホを楽しもう会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	スマホの楽しさを知ってもらうことで、自身の生活面での視野を広げるきっかけづくりとなる。シニア工房in名瀬のメンバーが講師となることで、地域住民の社会参加にも繋がる。	1:高齢者		●対象者:高齢者 ●内容:スマホ講座 ●実施日:令和5年度8月頃		